科目名	授業形態	担当教員名	
基礎医学演習	演習	林 幸子・木下 靖子・野村 郁代・ 石川 倫子・宮下 久美子	
時間数(単位数)	授業回数	年次 開講時期	
60 時間 (2 単位)	30 回	2 年次 前期	

授業の目的・概要

基礎医学である病理学、生理学、生化学の演習を体験することにより、医学の知識を深めることを目的として講 義・演習を行う。

授業の到達目標

本実習を行うことで臨床実習に備えると同時に医学的知識を深め、医療現場で遭遇しうる病態について考察す る。

授業	授業計画						
口	内容						
1	-オリエンテーション		血液学演習 確認テスト				
2			 生化学演習 鉄の吸光光度分析				
3	-病理学演習 オリエンテーション		工化子供自				
4			 生化学演習 多重測定と精度				
5	病理学演習 染色		生化子供自 夕里側足 C 相段 				
6	州在于闽目 朱亡	21	 生化学演習 グルコース測定				
7	-病理学演習 検鏡		工化子便目 ブルコーハ例に				
8			 生化学演習 コレステロール測定				
9	血液学演習 各種血球象の観察		生化子供育 コレヘテュール側足				
10	血収予映目 石怪皿が家の観宗	25					
11	→血液学演習 血液凝固検査		生理学演習 腎機能検査				
12			[(クレアチニンクリアランス)				
13	一血液学演習 血液型・輸血試験						
14			上 生理学演習 糖負荷試験				
15	病理学演習 確認テスト	30	工生于快日 俗 只彻 吟漱				
成績	成績の評価法と基準						

種別	割合	評価基準・その他備考
定期試験		
レポート	100%	演習内容についての理解度(確認テスト)やレポート提出状況などを総合的に評価する。
小テスト		
平常点		
その他		
自由記載	全ての消	6習に参加し、全てのレポートを提出していることが成績評価のための前提となる。

おもま

書名	著者・編集者名	出版社名
異常値の出るメカニズム	河合 忠	医学書院
病気がみえるvol.3 糖尿病・代謝・内分泌 第4版	医療情報科学研究所	メディックメディア

自由記載

参考文献		
書名	著者・編集者名	出版社名

自由記載

備考